

令和3年度事業計画

社会福祉法人琥珀会

特別養護老人ホームこはく苑

【ユニット型・地域密着型】

【空床型短期入所生活介護】

デイサービスセンターわが家

【第1号通所事業】

【地域密着型通所介護】

デイサービスセンターきんぎょ

【認知症対応型通所介護】

【介護予防認知症対応型通所介護】

法人基本理念

1 思いやりのところ

- ・ 地域に根差し公平・公正且つ安定したサービスを通じ、社会貢献に努めます。

2 健全な経営

- ・ 開かれた施設として、安全で安心してご利用いただける運営に努めます。

3 職員の幸せ

- ・ 私たちは、琥珀会の発展を通じて、職員の幸せを築きます。

社会福祉法人琥珀会【倫理綱領】

社会福祉法人琥珀会は、サービスを提供するにあたっての基本的な心構えとして、次のとおり倫理綱領を定め、私たちの規範とします。

(1) 個人の尊厳

私たちは、利用者一人ひとりをかけがえのない存在として認め、その人らしい人生を大切にします。

(2) 人権の擁護

私たちは、利用者一人ひとりの人間としての基本的な権利を守り、いかなる差別、虐待、人権侵害も許さないことを誓います。

(3) 個性、主体性の尊重

私たちは、利用者一人ひとりの個性や主体性を尊重し、利用者本位の自己決定を基本とした支援と、利用者の最善の利益を図ることに心がけます。

(4) 社会参加の促進

私たちは、利用者一人ひとりが、社会の一員として市民生活が送れるよう支援します。

(5) 生活環境の整備

私たちは、利用者一人ひとりが、生活者として快適な日々を過ごせるよう最もふさわしい生活の場として、施設及び周辺環境整備に努めます。

(6) 豊かな地域生活へ

私たちは、地域で生活する高齢者が、豊かな市民生活を送れるよう一人ひとりのニーズに添った支援と、地域において利用者が健康で安全な生活に必要な基本的な習慣や態度を養うことができるよう支援に心がけます。

(7) 職員として

私たちは、福祉施設職員としての専門的役割と使命を自覚し、利用者一人ひとりに適切な支援が提供できるよう常に自らへの問いかけを怠らず、研鑽と人間的成長に努めます。



I 基本方針

琥珀会は法人の基本理念である「思いやりのこころ」「健全な経営」「職員の幸せ」に基づき、入居者・利用者はもとより地域の方々一人ひとりの生き方が尊重される日常生活を支援し、安心かつ満足して暮らしていただくことの出来る地域拠点としての施設運営を目指します。その一つとして、令和3年4月1日「認知症対応型デイサービスセンターきんぎょ」のサービス提供を開始します。また、コロナウィルスをはじめとする感染症対策を徹底しつつ、利用者と家族を不安にさせないようオンライン面会を実施します。

さらには、技能実習生2期生を迎える体制を整え、指導育成し、人材のレベルアップを図ります。

II 実施事業

- ① 第一種社会福祉事業
 - ・ 特別養護老人ホームの経営
 - 特別養護老人ホームこはく苑
- ② 第二種社会福祉事業
 - ・ 老人デイサービス事業の経営
 - デイサービスセンターわが家
 - デイサービスセンターきんぎょ（令和3年4月1日開所）
 - ・ 短期入所事業の経営
 - 空床利用特別養護老人ホームこはく苑

Ⅲ 重点目標

- (1) リーダー職員の養成
- (2) 地域における公益的な取組の推進
- (3) 新規事業の安定化

Ⅳ 運営目標

○法人本部

- (1) 施設だけではない地域との相互協力による防災体制を構築する。
- (2) 地域のニーズを発掘し、コロナ禍でも対応可能なサービスを提案していく。

○こはく苑拠点

1 うさぎユニット

- ① **【整容】**常に身だしなみを整える。
 - ・モーニングケア、イブニングケアをしっかりと行う。
 - ・食べこぼしなどで汚れた衣類は着替える。
 - ・入浴後、爪切りをする

2 かめユニット

- ①口腔ケアの徹底
 - ・個々に合う口腔ケアを実践し、誤嚥防止に努める。
- ②水分補給をしっかりとる。
 - ・脱水防止の観点から、1日 1000～1500ml を目標に摂取できるよう努める。

3 ひよこユニット

- ①排泄ケア
 - ・陰部洗浄 オムツの人 1日1回交換時

リハパンの人 排便時

- ・保湿 保湿剤を使用（ワセリン、クリームなど）。

4 栄養課

①郷土料理のメニュー化。

- ・季節など、その時期に合わせた久慈の郷土料理を提供する。
- ・各都道府県の郷土料理を提供する。
- ・昔ながらの味を再現し、献立に組み込む。
- ・利用者様から直接聞き取りなど、コミュニケーションをとる。
- ・郷土料理についての知識や技術を学ぶ。

5 介護支援専門員

①1日に1回は利用者様全員の顔を見て、名前を呼ぶ。

②月に1度ケアマネ会議を開催する。

③リアルタイムのケアプランを作成する。ケアプランの勉強会を月に1度開催する。

④モニタリング会議に家族または本人に出席していただく。

⑤月に1度、相談員、ユニット職員と連携を取り、家族様に写真入りのお便りを送る。

6 医務

①心の通う看護を目指しケアを行う。

②看護業務を整理し、余裕をもって仕事ができるようにする。

③状況変化時、適切な対応ができる準備をする。

7 生活相談委員

①入居者（家族）様、多職種職員と報告・連絡・相談を密に行う。

- ・丁寧かつ分かり易い言葉遣いを心掛ける。

- ・介護保険制度改正に向けて、理解を深める。

- ・ユニットへ毎日訪問し、入居者様に積極的に話しかける。

8 わが家

①利用者様に楽しんでいただけるようレク活動の充実を図る。

②内部研修を実施し、各職員が声を掛け合い介護力向上に努める。

実施計画

①外出の機会が減った利用者様に楽しんでいただけるよう、職員協力し合

いレク活動の内容をマンネリ化しないよう工夫していく。

②内部研修の内容を業務にいかせるように、職員間で声を掛け合い、個々の介護力の向上できるようにする。

9 きんぎょ

①職員の質の向上を図る。

②稼働率を60%にする。

実施計画

①全職員認知症の内部・外部研修に参加し、情報を共有する。

②・報告書に写真を添付していることをアピールする。

・月末の報告をする際、職員2名で行き営業する。

・広報作成やインスタでの情報発信していく。

V 令和3年度資金収支予算

□事業活動による収支

○収入	187,478,000円	
	介護保険事業収入	187,167,000円
	受取利息配当金収入	1,000円
	その他の収入	310,000円
○支出	173,903,000円	
	人件費支出	136,630,000円 (72.8%)
	経費支出	36,383,000円 (19.4%)
	事業費支出	25,079,000円
	事務費支出	11,304,000円
	支払利息支出	890,000円
○収支差額		13,575,000円

□施設整備等による収支

○収入	0円
○支出	14,985,000円
○収支差額	△14,985,000円

□その他の活動による収支

○収入	4,260,000円
○支出	3,096,000円
○収支差額	1,164,000円

□予備費

900,000円

□当期資金収支差額

△1,146,000円

*人件費率 (Ave)	こはく苑	74.0%	(65.2%)
	わが家	70.0%	(67.1%)
*経費率 (Ave)	こはく苑	18.3%	(28.0%)
	わが家	16.9%	(23.4%)

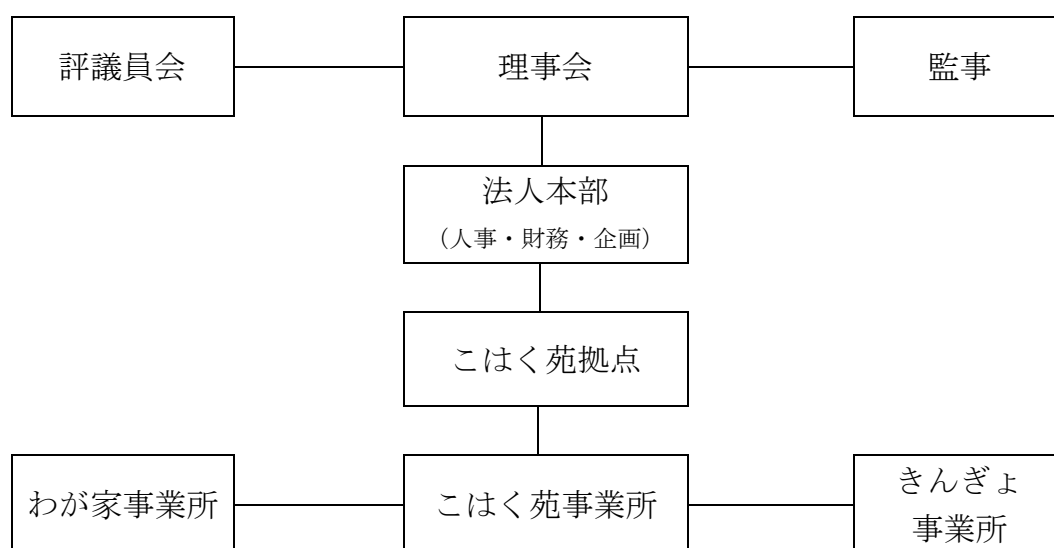
※Ave : 2019年度WAM経営分析参考指標

VI 社会福祉法人琥珀会概要

1 法人役員及び評議員の構成（令和2年3月1日現在）

役職名	氏名	職業	役員要件	任期
理事長	田代文雄	会社役員	学識経験者 (社会福祉事業経験者)	R3年度定時評議員会の終結の時まで
理事	八重櫻友夫	市議会議員	学識経験者 (社会福祉事業経験者)	同上
理事	宇部一男	会社役員	地域の福祉関係者 (〈特非〉役員等)	同上
理事	萩生田正昭	会社役員	地域の福祉関係者 (〈特非〉役員等)	同上
理事	田代誠	法人職員	拠点施設長	同上
理事	石川直江	法人職員	事業所管理者	同上
監事	高山道好	無職	学識経験者 (社会福祉関係の行政従事経験者)	同上
監事	大家武夫	団体役員	地域の福祉関係者 (〈社福〉役員等)	同上
評議員	夏井俊勝	自営	—	R3年度定時評議員会の終結の時まで
評議員	水上虎雄	自営	—	同上
評議員	松家昭孝	会社役員	—	同上
評議員	萩生田さと子	自営	—	同上
評議員	関上由美子	会社役員	—	同上
評議員	岩城元	県議会議員	—	同上
評議員	佐藤勝也	会社役員	—	同上
評議員	千葉和博	会社役員	—	R5年度定時評議員会の終結の時まで

2 法人組織図



3 法人理事会及び評議員会開催計画

予定会議名	予定議案	予定開催月
令和3年度第1回理事会	令和2年度決算 令和2年度事業報告	令和3年5月
令和3年度定時評議員会	令和2年度決算承認 役員改選	令和3年6月
令和3年度第2回理事会	令和3年度補正予算 (第1次)	令和3年9月下旬
令和3年度第3回理事会	未定	令和3年12月上旬
令和3年度第4回理事会	令和3年度補正予算 (第2次) 令和4年度事業計画 令和4年度予算	令和4年3月下旬

VII 施設の概要

特別養護老人ホームこはく苑・こはく苑ショートステイの概要

所在地 岩手県久慈市小久慈町第 19 地割 118 番地 1

☎0194-53-3600 Fax0194-53-3614

開設 平成 27 年 6 月 1 日

運営 社会福祉法人琥珀会（理事長 田代文雄）

定員 29 名（うち 8 床が空床利用型短期入所生活介護）

ユニット数 3 ユニット

1 ユニット 10 名

2 ユニット 10 名

3 ユニット 9 名 合計 29 名定員

職員配置状況

職	人員	職	人員
施設長兼部長	1	看護職員	2
副施設長（管理者）	1	機能訓練指導員（兼）	1
事務員	3	栄養士	1
生活相談員（兼）	3	調理師	1
介護支援専門員	2	調理員	4
ユニットリーダー（兼）	3	嘱託医（内科 1・歯科 1）	2
介護職員	16	日・宿直	3

令和 3 年 3 月 1 日現員 36 名

デイサービスセンターわが家の概要（特養併設）

事業 地域密着型通所介護/第 1 号通所事業

定員 10 名

職員配置状況

職	人員	職	人員
施設長（管理者）（兼）	1	看護職員（併設兼務）	1
		機能訓練指導員（兼）	1
事務員	1	調理員	1
生活相談員（併設兼務）	3	運転士	1
介護職員	5		

令和 3 年 3 月 1 日現員 8 名

デイサービスセンターきんぎょの概要

所在地 岩手県久慈市小久慈町第 18 地割 4 番地 8, 11

☎0194-53-3600 Fax0194-53-3614

開設 令和 3 年 4 月 1 日

事業 地域密着型（介護予防）認知症対応型通所介護

定員 12 名

職員配置状況

職	人員	職	人員
事業所長（管理者）（兼）	1	看護職員	1
生活相談員（兼）	2	機能訓練指導員（兼）	1
		調理員	1
介護職員	3	運転士（兼）	1

令和 3 年 3 月 1 日現員 6 名

VIII 年間行事計画

月	行事	月	行事
4 月	花見 ^(デイ) ・救命講習	10 月	避難訓練
5 月	避難訓練	11 月	歯科検診・予防接種
6 月	買い物レク ^(デイ)	12 月	クリスマス会
7 月	共催夏祭り・健康診断	1 月	小正月
8 月	七夕 ^(デイ)	2 月	節分・特定検診
9 月	敬老会・秋祭り見学 ^(デイ)	3 月	ひな祭り

※各ユニットでも行事開催

IX 年間研修計画

共生サービス研修	× 3 名
認知症研修	全職員
医療的ケア（喀痰、胃瘻等）	× 2 名
身体拘束研修	全職員
日帰り研修	× 20 名
災害研修	全職員

※ 令和 3 年度は、施設内オンライン研修で充実を図る。